

京都医療センター附属京都看護助産学校における 成人式等への参加について

新たな門出を迎える新成人のみなさまを心より祝福いたします。

さて、京都医療センター附属京都看護助産学校では、新型コロナウイルス感染拡大の状況を踏まえ、感染防止対策を講じたうえで対面授業と臨地実習を実施しています。

しかし、現在各地で感染者が急増し、若者を中心に無症状での感染者も多く報告されています。1月8日～10日の期間に成人式関連の行事に参加を予定されている方もおられることと思います。

京都医療センター感染対策本部では、看護学生が成人式関連行事へ参加することにより感染リスクが高まり、実習施設の患者および職員、学校関係者、学生へ影響を及ぼすことを懸念しています。そこで、成人式関連の行事等に参加した学生については2週間の自宅待機の措置をとることに決定いたしました。

なお、自宅待機中の授業についてはオンライン配信や補講を予定しております。実習については今後の感染状況を見ながら振替日程を調整する予定です。

成人式を心待ちにしておられた新成人のみなさま、ご家族、関係者の方には、直前のご連絡となりましたが、感染予防対策へのご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。

令和4年1月11日からの授業および実習にあたっての留意事項は下記のとおりです。

○実習について

- ・成人式関連の行事等に参加した学生は、2週間の自宅待機とする。
 - ・成人式に参加していない場合でも、同居家族以外の人とマスクなしでの会話や会食を共にする等の行動が認められた場合においても2週間の自宅待機とする。
 - ・実習期間中は、同居家族を含め家庭内での感染予防行動を徹底してください。
 - ・実習中は、毎朝実習開始前に体温チェック、症状の確認を行い、標準予防策を徹底して下さい。常に体調を万全に整えてください。
- ※ やむを得ず、自宅待機となった学生に不利益とならないよう長期休業中に実習を計画する予定です。

○分散登校について

登校する時間についてはできる限り学年を分けます。同じ学年であっても密を避けるため、複数の教室に分散させ、対人距離を2m（最小1m）あけ、換気を行い、授業を実施します。手指衛生、マスク着用、頻繁に他者の手の触れる場所などの消毒を徹底します。

○授業について

講義中心の授業については遠隔授業を継続する。技術習得が必要な演習に

については、密閉・密接・密室にならないよう留意して対面授業を実施します。

○昼食について

昼食は学年ごとに教室でとり、食事中は各自の席につき会話をしないようにして下さい。黙食を徹底してください。

(講義の場合はできる限り午前/午後となるよう配慮します)

○その他

京都府からの「新型コロナウイルス感染症 感染拡大予防ガイドライン」や「新しい生活様式」を踏まえ、日常の生活においても次の事項の遵守をお願いします。

- ・外出時のマスク着用
- ・ソーシャルディスタンスの確保
- ・手洗いの励行
- ・同居家族以外との会食の自粛
- ・大人数での行動や友人宅への宿泊の自粛
- ・感染が流行している地域への移動を控える
- ・帰省・旅行の自粛
- ・新型コロナウイルス感染症の方との濃厚接触や感染症が発症したときのために誰とどこで会ったかなどの行動メモをとる。
- ・公共交通機関の利用の際は、会話は控えめに、混雑する時間を避ける。
- ・接触確認アプリ等の活用による感染拡大の予防

など

○Classroom による連絡

授業や実習に関するお知らせについては、随時 Classroom にて配信しますので確認して下さい。

以上、ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

令和4年1月7日

独立行政法人国立病院機構
京都医療センター附属京都看護助産学校
学校長 小池 薫